

# 豚舎污水から回収されたリン酸資材の特性

農業環境研究部

リン酸は作物栽培上重要な肥料成分ですが、原料のほとんどを輸入に頼っており、最近の肥料価格高騰の一因ともなっています。農業環境研究部では、(独)農研機構畜産草地研究所で開発された、養豚農家の豚舎污水から簡単にリン酸成分を回収する方法に着目し、この方法で回収されたリン酸資材を農業利用するため、その肥効特性の検討を行っています。

この方法でリン酸は、リン酸マグネシウムアンモニウム(MAP)という結晶の形で純度の高いものが回収され、そのまま圃場に施用できます。所内圃場でのタマネギ、ニンジン等の栽培試験では、他のリン酸肥料と同程度の収量が得られました。

このように、MAPは肥料として非常に有用ですが、小規模で分散して発生するため、商業ベースのリン酸肥料としての流通には不向きです。こうした資材を有効に利用していくためには、耕畜連携による新たな地域内資源循環システムの構築が望まれます。



図1 豚舎污水から回収されたリン酸資材(MAP)

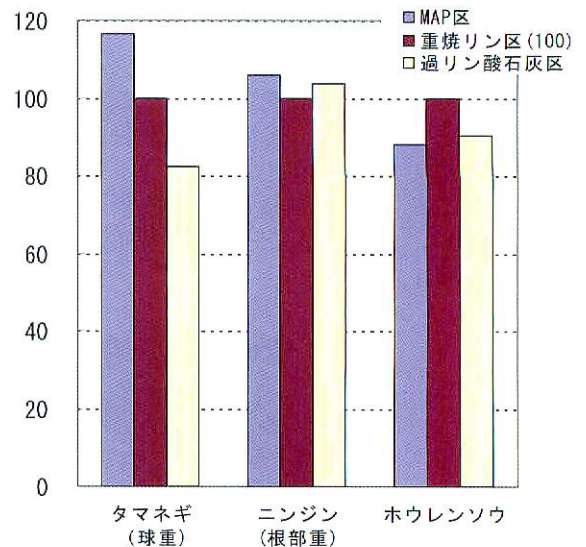


図2 各種作物の栽培結果  
(重焼リン区を100としたときの収量指数)

## 第50回 科学技術週間における 施設公開の開催

企画調整部

神奈川県農業技術センターでは、文部科学省の制定する「科学技術週間」にあわせて、施設を公開します。この機会に皆様お誘い合わせの上、是非、ご来所ください。

日時：平成21年4月17日(金)～18日(土) 両日とも10時～16時

場所：神奈川県農業技術センター

内容：研究施設の公開、成果の展示、公開講座、研究ほ場の見学、かながわ農業検定クイズ、トマト新品種試食、園芸相談、スタンプラリー、野菜残さの堆肥配布(数量限定)、生産物の販売など



今回は、3つの公開講座を行います。当日受付で、参加費は無料です。お気軽にご来場ください。

- 【公開講座】17日(金) 11時～「園芸講座」
- 18日(土) 11時～「バラエティ豊か! かながわの食と農をご紹介」
- 18日(土) 13時～「光触媒の農業分野への応用(研究成果紹介)」

農業技術センターニュース

第12号

平成21年3月

発行 神奈川県農業技術センター

<http://www.agri.pref.kanagawa.jp/nosoken/nosoken.asp>

〒259-1204 平塚市上吉沢 1617 電話 (0463)58-0333 FAX (0463)58-4254

再生紙を使用しています